

# 令和5年度 第2回上越市国民健康保険運営協議会次第

日時：令和5年8月3日（木）午後2時～

場所：上越市役所 第一庁舎 401会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議事録署名委員の指名について

4 議 事

○協議事項

①令和4年度上越市国民健康保険特別会計決算（見込み）について 資料 1-1 資料 1-2

②令和4年度上越市診療所特別会計決算（見込み）について 資料 2

③令和5年度上越市国民健康保険特別会計補正予算（案）について 資料 3

④第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）等の策定について 資料 4 資料 5

5 閉 会

## 上越市国民健康保険第 3 期保健事業実施計画（データヘルス計画）・第 4 期特定健康診査等実施計画の策定について

## 第 2 期計画における健康課題

- 介護保険の 1 号要介護認定率が同規模市・県と比較し高い。
- 脳血管疾患等重症化している人の基礎疾患の約 8 割に高血圧があり、拡張期血圧の有所見割合が国・県と比較し高い。
- 男性のメタボリックシンドローム、小児期からの肥満割合、LDL コレステロールが増加傾向である。

## 成果目標

- ① 特定健診受診率、特定保健指導の実施率の向上により、重症化予防対象者を減らす。
- ② 1 人当たり医療費の伸びを抑える。
- ③ 脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の治療者割合を維持・減少する。
- ④ 介護保険の 1 号要介護認定率の伸びを抑える。
- ⑤ 健診結果の高血圧、肥満等の有所見割合を減らす。
- ⑥ 3 歳児の肥満割合を減少する。

## 課題を解決するための主な取組（計画期間内における取組）

- 受診率向上対策
  - ・直近の受診歴をもとに、日時や会場、健診内容をあらかじめ指定して案内
  - ・生活習慣病で治療中の人に受診勧奨通知を発送
  - ・国保加入手続きの際に健診予約
  - ・JA、商工会、事業所における健診結果の提供依頼
  - ・かかりつけ医に診療情報提供を依頼
  - ・人間ドック費用助成事業の実施
- 特定保健指導
  - ・健診結果に基づき保健指導の優先順位付け（脳血管疾患発症リスクの高いⅡ度高血圧（160/100）以上など）
- 生活習慣病予防対策
  - ・健診結果に基づき生活習慣病が重症化しやすい対象者に保健指導を実施
- 医療費適正化対策
  - ・重複・頻回受診者を対象とした訪問指導等の実施
  - ・医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知の発送

## 取組の成果（最終評価値の状況）

## 成果目標①に対応する指標

指標	基準値 (H28)	最終目標値 (R5)	中間評価値 (R1)	現状値 <sup>注)</sup> (R3)	R3 までの状況
特定健診受診率 [受診者数(人)/対象者数(人)]	51.4% [15,524/30,221]	48.5%	53.0% [14,665/27,662]	44.7% [11,786/26,341]	コロナ禍を受け低下後、回復傾向
(同規模市)	36.3%		37.7%	36.4%	
特定保健指導実施率 [終了者数(人)/対象者数(人)]	66.7% [845/1,267]	63.0%	68.4% [862/1,260]	63.3% [577/912]	R3 までの状況において達成
(同規模市)	19.2%		20.7%	21.3%	

注) 特定健診受診率及び特定保健指導実施率（法定報告値）は翌年の 12 月に確定するため、本資料には R3 法定報告値を記載した。

## 成果目標②に対応する指標

指標	基準値 (H28)	最終目標値 (R5)	中間評価値 (R1)	最終評価値 (R4)	R4 までの状況
1 人当たり医療費の伸び (同規模市)	0.04% 0.09%	抑制へ	0.06% 0.08%	0.01% 0.06%	達成

## 成果目標③に対応する指標

指標	基準値 (H28)	最終目標値 (R5)	中間評価値 (R1)	最終評価値 (R4)	R4 までの状況	
治療者割合	脳血管疾患 (65 歳以上)	8.7%	8.2%	8.2%	7.3%	達成
	虚血性心疾患 (65 歳以上)	6.6%	6.4%	6.4%	5.9%	達成
	人工透析 (65 歳以上)	0.4%	0.3%	0.3%	0.4%	未達成

## 成果目標④に対応する指標

指標	基準値 (H28)	最終目標値 (R5)	中間評価値 (R1)	最終評価値 (R4)	R4 までの状況
要介護認定率（第 1 号被保険者）の伸び (同規模市)	23.0% 20.8%	22.3%	21.7% 18.5%	20.5% 18.2%	達成

## 成果目標⑤に対応する指標

指標	基準値 (H28)	最終目標値 (R5)	中間評価値 (R1)	最終評価値 (R4)	R4 までの状況
健診受診者の高血圧Ⅱ度以上者の割合	6.2%	6%台	6.9%	5.1%	達成
男性のメタボ該当者の割合 (同規模市)	22.7% 28.5%	25.0%	25.0% 30.9%	26.4% 33.0%	未達成

## 第2期取組の評価から見える健康課題

- ・国保加入者のうち特定健診の受診率が比較的高い世代が今後75歳となり後期高齢者に移行していくことから、今後は特に若年者の受診率の向上が課題となる。
- ・医療費が高額となる脳血管疾患の治療者は、後期高齢者では減少傾向にあるが、64歳以下では増加傾向にある。
- ・脳血管疾患等発症者や人工透析者は、高血圧、糖尿病、脂質異常等の基礎疾患を併せ持ち、健診未受診者が多い状況である。
- ・男性のメタボ該当者の割合が増加傾向となっており、肥満・血圧対策の継続が必要。

## 第3期計画における取組の方向性

### 受診率向上対策の強化

これまでの取組に加え、健診未受診者に対してナッジ理論<sup>※</sup>等を活用し、申込みの手間を省いた日時・会場指定方式や受診勧奨通知等、より効果的な取組を導入する。

※ナッジ (nudge) は、ひじで軽く突くの意。望ましい方向が明らかな場合に、行動経済学を用いて、選択の余地を残したまま、人々が強制によってではなく自発的に望ましい行動を選択するよう促す仕掛けや手法

### 生活習慣病予防対策

- ・脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症の予防のため、生活習慣病の重症化予防・発症予防の取組を継続する。
- ・生活習慣病を重症化させないためのメタボ・高血圧・糖尿病等に対する継続した保健指導

### 一体的な取組

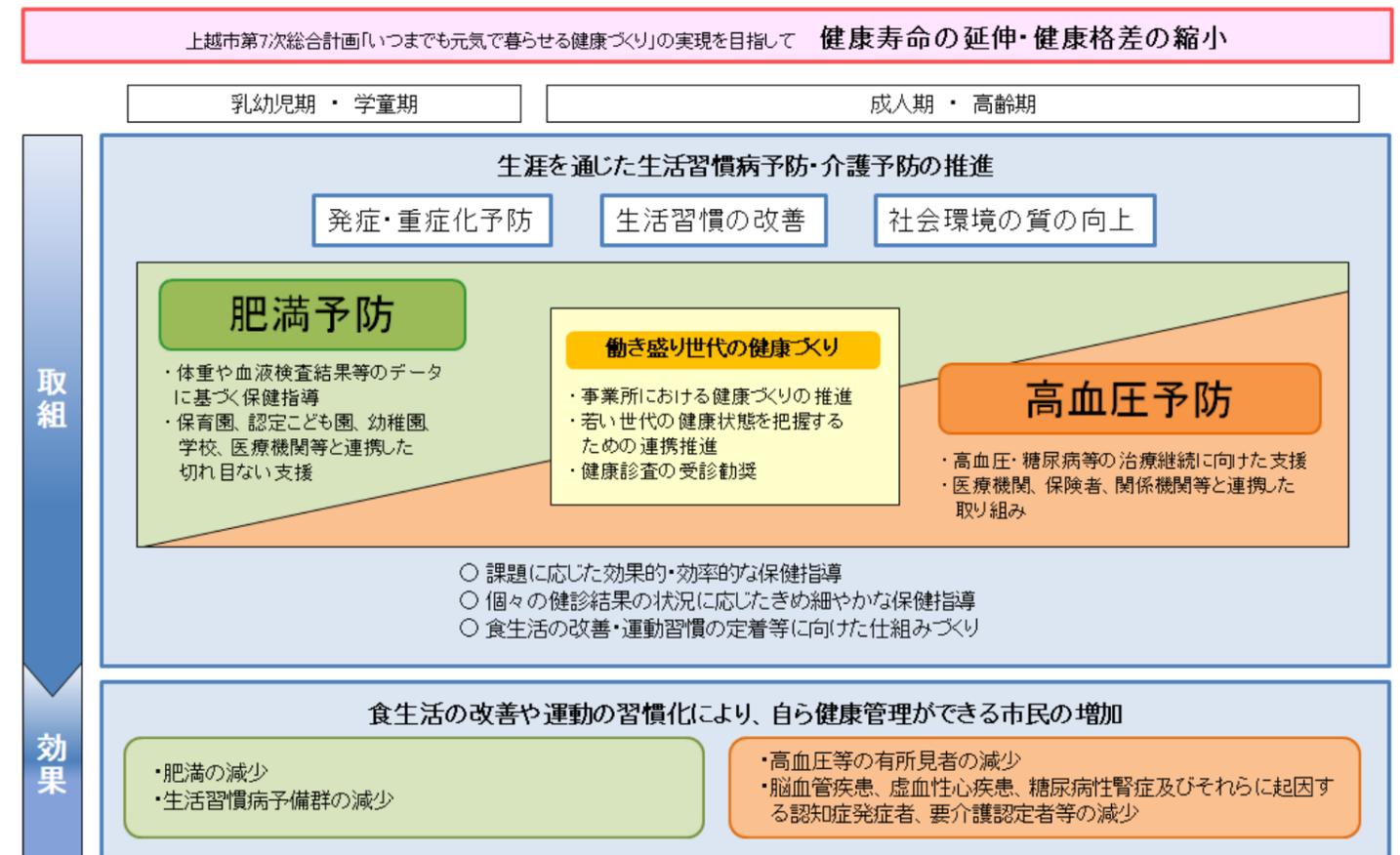
- ・働き盛り世代から後期高齢者まで、一体的に発症予防から重症化予防に取り組む。

## 取組による効果

- 特定健診受診率の向上により、自分の健康状態を把握し生活習慣病予防につながる人が増える。
- 特定保健指導実施率の向上により、生活習慣病の重症化予防につながる。
- 1人当たり医療費の抑制
- 脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症及びそれらに起因する透析の治療者割合や要介護認定者数の減少
- 高血圧、糖尿病、肥満等の有所見割合の減少

【参考】

## 次期健康増進計画 取組の方向性（健康プロジェクトより）



健康寿命の延伸・健康格差の縮小

データヘルス計画の目標管理一覧表

関連計画	健康課題	達成すべき目標	課題を解決するための目標	実績						最終評価値	最終目標値	R4までの状況	現状値の把握方法		
				H28 基準値	H29	H30	R1 中間評価値	R2	R3	R4	R5				
特定健診等		①特定健診受診率、特定保健指導の実施率の向上により、重症化予防対象者を減らす	令和2年度の間見直し後は 特定健診受診率48.5%以上 (令和3年度以降、年平均2.8ポイントずつ増加) [受診者数(人)/対象者数(人)]	51.4%	(52.4%) 52.1%	(53.1%) 53.1%	(53.8%) 53.0%	(40.1%) 41.4%	(43.6%) 44.7%	(46.3%) 44.7%	R5年12月 確定予定	48.5%	コロナ禍を受け低下後、回復傾向	特定健診・特定保健指導結果法定報告値(厚生労働省)、KDB地域の全体像の把握	
			(同規模市)	36.3%	35.2%	37.3%	37.7%	33.0%	36.4%	36.4%					
			令和2年度の間見直し後は 特定保健指導実施率63.0%以上 (令和3年度以降、毎年1.0ポイントずつ増加) [終了者数(人)/対象者数(人)]	66.7%	(67.7%) 64.5%	(68.7%) 62.2%	(69.7%) 68.4%	(60.0%) 61.7%	(61.0%) 63.3%	(62.0%) 63.3%	R5年12月 確定予定	63.0%	R3までの状況において達成		
			(同規模市)	19.2%	18.8%	18.4%	20.7%	20.4%	21.3%	21.3%					
データヘルス計画	長期	②1人当たり医療費の伸びを抑える	1人当たり医療費の伸びを抑える(同規模市と比較して)	0.04%			0.06%				0.01%	抑制へ	達成	健診・医療・介護データからみる地域の健康課題	
			(同規模市)	0.09%			0.08%				0.06%				
	中期	・介護保険の1号要介護認定率が同規模市・県と比較し高い。 ・脳血管疾患等重症化している人の基礎疾患の約8割に高血圧があり、拡張期血圧の有所見割合が国・県と比較し高い。 ・男性のメタボリックシンドローム、小児期からの肥満割合、LDLコレステロールが増加傾向である。	③脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の治療者割合を維持・減少する	脳血管疾患	64歳以下	2.1%	2.1%	1.9%	2.0%	2.0%	1.8%	3.0%	2.0%	未達成	厚労省様式3-6
				65歳以上	8.7%	8.5%	8.6%	8.2%	8.1%	7.3%	7.3%	8.2%	達成		
				後期高齢者	22.2%	22.0%	21.9%	21.2%	20.3%	19.3%	18.2%	21.2%	達成		
			虚血性心疾患	64歳以下	1.7%	1.7%	1.8%	1.7%	1.7%	1.5%	2.3%	1.7%	未達成	厚労省様式3-5	
			65歳以上	6.6%	6.7%	6.5%	6.4%	6.4%	5.6%	5.9%	6.4%	達成			
			後期高齢者	14.2%	14.4%	13.2%	13.8%	13.4%	12.8%	12.1%	13.8%	達成			
			人工透析	64歳以下	0.3%	0.4%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.5%	0.3%	未達成	厚労省様式3-7
			65歳以上	0.4%	0.3%	0.4%	0.3%	0.3%	0.4%	0.4%	0.3%	未達成			
			後期高齢者	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.4%	達成			
	短期		④介護保険の1号要介護認定率の伸びを抑える	介護保険の1号要介護認定率の伸びを0.3ポイント以内に抑える(令和元年度と比較して)	23.0%	21.1%	21.4%	21.7%	(21.4%) 21.6%	(21.6%) 21.6%	(22.0%) 20.5%	22.3%	達成	KDB地域の全体像の把握	
(同規模市)				20.8%	17.8%	18.4%	18.5%	18.8%	19.1%	18.2%					
⑤健診結果の高血圧、肥満等の有所見割合を減らす			健診受診者の高血圧Ⅱ度以上者の割合を6%台にする(160/100以上)	6.2%	7.3%	6.9%	6.9%	5.8%	5.1%	5.1%	6%台	達成	健康づくり推進課(マルチマーカー)		
			男性のメタボ該当者の割合を25%に維持する	22.7%	24.2%	23.7%	25.0%	26.8%	26.1%	26.4%	25.0%	未達成	KDB地域の全体像の把握		
(同規模市)			28.5%	29.4%	29.3%	30.9%	33.7%	33.6%	33.0%						
			⑥3歳児の肥満割合を減少する	3歳児健診の肥満児割合を減少する	4.3%	4.9%	4.9%	6.5%	6.8%	6.6%	5.4%	6.5%	未達成	健康づくり推進課、県母子保健の現況	
(県)	3.8%	4.3%	3.9%	4.2%	5.2%	4.8%									

注)・第2期計画に掲載されている【図表2-47】を一部改変し、年次の進捗として整理した。

・年度目標値がある指標は、上段に( )書きで記載している。

・特定健診受診率及び特定保健指導実施率は、翌年の12月に法定報告値が確定する。

※R4までの状況については、新型コロナウイルス感染拡大による健診・医療の受診控え等の影響が表れておりますので御留意ください。